

みやけの風

第 54 号

平成13年(2001年)11月10日(土)発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ10階
 東京ボランティア・市民活動センター 気付
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646
 E-mail：tokyocenter@cmpo.org

「もう立冬だじよ」「だから」「二度目の春っついやぁ縁起もいいだが、二度目の冬っつのは聞くからに辛そうだじよ」「こっちの冬は寒いからなぁ」「それでも秋川じゃ、オジやオバらがシルバーで草刈ってて元気そうだったぞ」「だから。八王子でもパンジー咲かせてたっけ」「あちこちでそういうことが出来るようになってよかったな」「もっともっと、いろいろ考えていかんきゃな」「だから」

みんなの声

(1) 2001 9 29

役場からの用紙を見て、自宅に戻るのにこんなにも大変だという事を思い知らされました。

家族の中で1人しか行けないということに、子供は「何で僕達は行けないの?」と言いました。「気持ちは分かる。だけど決まりなんだから。」といい世帯主の父さんに行ってもらうことになりました。

一時帰宅は台風11号のため、一度延期とされました。9月17日、今度こそと思い、やっと実現しました。しかし私は留守番、電話が鳴ったらすぐに出ないと、と思いながら起きていました。18日朝5時半ごろ電話がありました。父さんから「今、三宅に着いた。」と…

自宅に向かうバスの映像が朝のテレビに映っていました。みんな、どんな気持ちなんだろうと思ひながら、自分もなんだか緊張気味でいました。

しばらくすると父さんから電話がありました。家の中の様子のことだったのでしょう。

「カビ臭い。」

と聞き取りにくい声が受話器から聞こえてきました。

そうだろうな…すいかを台所においてきちゃったし仕方がないかと思ひました。しかし、携帯の電波が余りにも悪い、そん

な中のやり取り。メモ書きの中で、父さんに頼んだものがないとの事。

「そういえば、地震でかたづけちゃって自分でもどこにやったのか分からないし、なかったらそれで良いから。」としか言えませんでした。

行く人も待つ人も気が気ではなかったのが現実だと思います。

最後に、報道関係者は今回第1陣のみの同行でしたが、各地区を撮影してくれてもっと映像を出してもらえたら、留守番をしている人にとって、もっと自宅や島の状況がよく伝わり、深く今後の三宅島について考えられるのではないかと強く感じられました。

緑の島は半分茶色になっているんですから。

(静岡県下田市 池田 弘子)

(2)

隣に座った人のイヤホンから漏れてくる音、雑音としか感じない雰囲気の中、次第にこの詩の心に惹かれ、メモをとってしまった。ご存知だとは思いますが…。

♪「そんな時代があったねと、いつか笑える日もくるわ。だから今日はくよくよしないで、今日の風に吹かれましょう。

旅を続ける人々は、いつか故郷に出会う日を、たとえ今夜は倒れても、きっと信じてドアを出る…。」

如何お過ごしですか、お元気ですか。一時帰宅、地区によっては多大の被害もあり、心境は複雑ですが、島の自然そして全身を優しく包み癒してくれるあのさわやかな汐風、健在でしたね！！復興は島民が帰り生活することから始まります。自然がそれを教えてくれましたね！！集合時間2時間を残し、村内を歩いている時、警視庁の方の人的温もりのある言動。「単独行動はダメですよ、どこに行くのですか」と注意され、「夕景浜に居る父ちゃん、母ちゃんのところ」「どこですか」「お墓です！！」

「この車に乗りなさい」・・・と。うれしかった。ご好意に甘え、本当にありがとうございました。泥流等（浜は砂浜に変化していたが）の被害はなく、先人達の丘を眺めながら異境の地で寂しく遠い世界に旅立った30数名の人達の心を思うとき、島の波の中で長く生きた人が背負っている文化が失われていくと思うと無念です。ご冥福を祈るのみです、合掌。

早く帰りたいネ！！元気で帰りましょうね！！島は私達の帰りを待っています。

（八王子市 沖倉 沖山 仙明）

三宅島の全島避難から1年余り・・・。

避難された方々も地域に溶け込み、桐ヶ丘の住民としての生活にも慣れてこられたようです。この秋、その中の一人、世界的にも有名なナチュラリストであり、海洋学者でもあるジャック・T・モイヤー氏を講師としてお招きし、芸術の秋にふさわしい内容を計画いたしました。

お誘い合わせの上、お気軽においでください。

午後のステージプログラムには、当日の飛び入りも大歓迎です。

日 時：平成13年11月18日(日) 10:00～

場 所：北区立北中学校体育館(北区桐ヶ丘2-6-11)

お問合せ：桐ヶ丘児童館 TEL：03-3906-7763

プログラム：午前の部 講演「三宅島の自然について」ジャック・T・モイヤー氏
午後の部 地域、学校、児童館の発表

たくさんの方のご参加で、皆で楽しくげんきになりましょう！

11月 テーマ：『風邪の予防』

日 程	時 間	場 所	担 当
11月11日(日)	14:00～15:30	港区港南三丁目アパート集会所	肥後・福本
11月12日(月)	14:00～15:30	武蔵村山ふれあいセンター	肥後・福本
11月13日(火)	14:00～15:30	品川区八潮地域センター	宮下・福本
11月14日(水)	14:00～15:30	稲城市向陽台団地集会所	宮下・福本

お問合せ先：あじさいの里 TEL：03-3459-8388

日時や場所は、変更することがありますので、事前に電話でご確認の上お出かけください